

水稲情報 ～水稲一発除草剤のご紹介～

毎年、田んぼに雑草が生えて困っている方も多いのではないのでしょうか？今回は、そのような農家の皆様にオススメする田植え時に使用する「一発処理除草剤」をご紹介します。

雑草写真	雑草名	生態及び特徴	オススメの一発除草剤 (注1)				
			品名	剤型 (注2)			
				粒	FL	JB	その他
	ノビエ【イネ科】	一年生雑草で全国的に発生が多いイネ科雑草。色と形が稲と非常に似ているが、ノビエには葉身のつけねに葉耳（ようじ）と葉舌（ようぜつ）が無い。3.5葉期を過ぎると、初中期一発剤による防除が出来ないため、早めの防除が必要。	アピログロウMX	○	○	○	
			プライオリティ	○	○	○	豆つぶ
			ボデーガードプロ	○	○	○	
			カチボシ	○	○	○	
	コナギ 〔ミズアオイ科〕	一年生広葉雑草の代表種で、種子の生産量が多い。幼苗はウリカワ、オモダカに似ているが、根が青紫色。大きくなるとハート形の葉がつく。ハート形の葉が発生すると後期剤での防除も難しい。発生を早めに確認する必要がある。	バッチリLX	○	○	○	
			エンペラー	○	○	○	豆つぶ
			ビンワン	○	○	○	
			キマリテ	○	○	○	
	ホタルイ類 〔カヤツリグサ科〕	近年、最も問題となる雑草の一つ。越冬株の発生もあるが、ほとんどが種子発生。線形葉が5～6枚出ると、花茎が抽出する。生育初期はコナギ、生育中期はクログワイに似る。枯殺可能な大きさは、初中期一発剤で2葉期程度、後期剤で20cm程度であり、防除適期を逃さないことが重要。	ビンワン	○	○	○	
			エンペラー	○	○	○	豆つぶ
			バッチリLX	○	○	○	
			コメット	○	○	○	顆粒
	オモダカ 〔オモダカ科〕	多年生の難防除雑草。主に塊茎から発生し、はじめ数枚の葉は線形から広線形の葉となる。大きくなると矢尻葉になり、その後白い花を咲かせる。大きい株が残ると塊茎の数が多くなる。また発生期間が長いいため、初中期一発剤と中後期剤との体系が必要となる。	コメット	○	○	○	顆粒
			プライオリティ	○	○	○	豆つぶ
			ジェイフレンド	○	○	○	
			カチボシ	○	○	○	
	クログワイ 〔カヤツリグサ科〕	防除困難な多年生雑草のひとつ。黒い塊茎を形成し、増殖する。茎は円柱形で、茎内は細かい横の隔膜で仕切られており、指で押し引くと「プチプチ」と音が鳴る。また発生期間が非常に長く、10月頃まで発生が続く。	コメット	○	○	○	顆粒
			ビンワン	○	○	○	
			ボデーガードプロ	○	○	○	
			エーワン	○	○	○	
	コウキヤガラ 〔カヤツリグサ科〕	多年生雑草。塊茎で発生し、発生は早く、代掻き時から既に発生している場合がある。また塊茎形成も早い。稲刈り後の個体は確認できないため、秋季防除はできない。発生が早いので、初期剤と初中期一発剤との体系が有効である。	エンペラー	○	○	○	豆つぶ
			プライオリティ	○	○	○	豆つぶ
			カチボシ	○	○	○	
			カイリキZ	○	○	○	
	イボクサ 〔ツククサ科〕	一年生雑草で、畦畔から水田に侵入する。耕起、代かき前に発生。茎はよく分岐し、切断しても切断茎から再生する。イネに絡みついたため、収穫時の妨げとなる。	エンペラー	○	○	○	豆つぶ
			プライオリティ	○	○	○	豆つぶ
			カチボシ	○	○	○	
			コメット	○	○	○	顆粒
	アゼナ類 〔コマノハグサ科〕	アゼナ、アメリカアゼナ、タケトアゼナなどの一年生広葉雑草の総称。茎は四角柱状で10～20cmほどの高さになる。いずれも近年SU抵抗性のもが増加している。	キマリテ	○	○	○	
			エーワン	○	○	○	
			エンペラー	○	○	○	豆つぶ
	藻類及び表層剥離	水田内に発生する藻類は水面下に沈むアオミドロや水に浮遊するアミミドロなどがある。一方、表層剥離は水田の表土が膜状になって水面に浮遊する現象である。移植後すぐに多発すると水温や地温の低下、肥料養分の収奪等により分けつ抑制、浮き苗を誘引する場合がある。	モゲトン	○			

(注1) 各除草剤には散布適期（対象雑草の大きさなど）があります。登録上の使用可能期間と併せてご確認の上で、的確に防除しましょう。

(注2) 剤型の「粒」は1キロ粒剤、「FL」はフロアブル剤、「JB」はジャンボ剤を表します。

・一年生雑草（種子から発生する雑草）

広葉雑草：コナギ、アゼナ、キカシグサ、ミゾハコベ、アブノメ等

カヤツリグサ科：タマガヤツリ、コゴメガヤツリ、ヒデリコ等

イネ科雑草：タイヌビエ、イヌビエ、ヒメタイヌビエ

その他：クサネム（マメ科）、アメリカセンダングサ（キク科）、タウコギ（キク科）等

・多年生雑草（塊茎から発生する雑草）

広葉雑草：オモダカ、ウリカワ、ミズガヤツリ等

カヤツリグサ科：ホタルイ（注3）、クログワイ、コウキヤガラ等

（注3）ホタルイは種子から発生することが多いですが、除草剤の適用雑草欄では多年生雑草として分類されます。